

令和5年度 幼稚園要覧

お陽さまと 水と 土あふれる

木森のようちえん



附属学校園の
共通教育目標

主体的、創造的に
生き抜く心豊かな
子どもを育てる



三重大学教育学部附属学校園

附属学校園の
目指す子ども像

正しいことや、
美しいことを求め、
ねばり強く行動する子ども

お互いを大事にし、
高め合おうとする
子ども

三重大学教育学部附属幼稚園

〒514-0062 三重県津市観音寺町523 TEL 059-227-1711 FAX 059-227-6723
<http://www.fuzoku.edu.mie-u.ac.jp/you/>

明るく健康で

豊かな心情をもち

友達と考え合って

のびのびと活動する 子ども

めざす探究する姿

- ① 見いだした目的をもち、
- ② 今までの経験を活かしながら、
- ③ 友達と一緒に試行錯誤して遊ぶ

探究する姿を引き出す取り組み

実践1

5歳児 『縄で遊ぼう～面白い遊びを考えて～』

グリップのない縄

家庭を巻き込む

こだわり工夫を認める

時間や場の確保

動きの言語化

一緒に頑張る友達の存在



- ・繰り返し遊ぶ中で、縄の特徴を感じ取り、遊びに活かそうとする姿へ②
- ・園でも家庭でも、自分で考えた遊びを繰り返しやり、少しずつ変化させ楽しむ姿へ①



「縄を使って逆上がりがしたい!!」
今までの経験を活かし、新しい遊び方を見出す姿へ①



- ・自分や友達の動きや体の状態がわかり、課題に気付いたり、新たなものを生み出し表現したりする姿へ①②③
- ・諦めず最後までやり遂げる姿へ③

- 戸外でのびのびと体を動かして遊ぶ子ども
- 規則正しい生活ができる子ども
- 気持ちが安定している子ども
- 基本的生活習慣が身に付いている子ども

あぐすく

健

- 好奇心が豊かで、環境に自分から働きかける子ども
- 先生や友達に親しみの気持ちをもつ子ども
- 集団のかかわりの中で、自分の気持ちを表現したり相手の気持ちを思いやったりする子ども

豊

ぽかぽか

そのために

遊びの中で 意欲的に、探究を

その中で様々な

意欲的な姿勢

新たな疑問や問いを見つける力

諦めずに取り組む力

たとえば

わいわい

協

朗

いきいき

- 自分の思いを出し合える子ども
- 人の話が聞け、自分と違う考えがあることに気づく子ども
- 新しいことに挑戦しようとして、よりよく工夫したりする子ども
- 自分の気持ちをコントロールできる子ども

- 失敗をおそれず自信をもって行動する子ども
- 自分で考え、判断して行動する子ども

重ね、集注する姿

力が育まれる

友達や周りの人への思いやり

友達と考えを伝え合い協力する力

体を動かして遊ぶ楽しさ心地よさ

幼児期の終わりまで

に育ってほしい姿

- ・ 健康な心と体
- ・ 道徳性・規範意識の芽生え
- ・ 自立心
- ・ 社会生活との関わり
- ・ 協同性
- ・ 思考力の芽生え

- ・ 自然との関わり・生命尊重
- ・ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ・ 言葉による伝え合い
- ・ 豊かな感性と表現

幼稚園教育要領(2019)より

小学校以降の 生活や学習へ

探究する姿を引き出す取り組み

実践2

5歳児 『謎の人物からの手紙と苗』

品種名のみ伝える

- ・ 夏野菜について知っていることを駆使して考える姿へ②
- ・ 葉っぱを触ったり、比べたりして、苗と継続して、積極的に関わる姿へ①



謎の人物(かっぱ)の演出

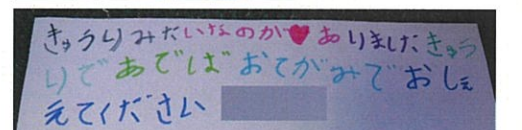
自分の考えに自信をもち、友達の考えや思いに気付き、自分の考えと結び付けたり、深めたりする姿へ③



興味を持続する変化に気付く考えが揺さぶられる

手紙のやり取り

仲間として考えや気持ちを整理



何気ない自然の中から変化をみとり、かっぱの存在を感らませ、自ら気づき、疑問をもち、友達同士で、想像したり、関連付けたりして、考え合って追求していく姿へ①②③

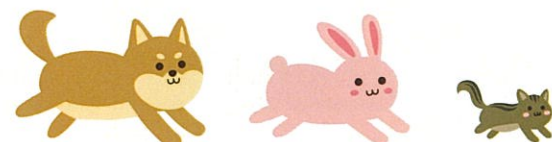


研究テーマ

ひととの対話が深まる保育環境
～遊び込む姿を目指して～

主な年間行事計画 〈每学期身体測定、個別の誕生祝、毎月避難訓練・安全指導〉

新学期 健康診断
 内科検診／歯科検診／眼科検診
耳鼻科検診／視力検査／聴力検査／尿検査



- 4月**
 - 入園直前保護者会
 - 1学期進級式
 - 入園を祝う集い
 - 個別懇談会
 - 学級懇談会
 - 午後保育開始
- 5月**
 - こどもまつり
 - 春の親子遠足
 - コアラの会 (未就園児の会) 開始
 - 入園希望者見学日
 - 中学生との交流
- 6月**
 - 入園希望者見学日
 - カレーパーティー (1年生と年長児の交流)
 - プール掃除・プール開き
 - シルエット劇場鑑賞 (年長)
 - 親子活動 (年少)
 - 学級懇談会
- 7月**
 - 入園希望者説明会
 - 入園要項配布
 - 個別懇談会
 - 七夕まつり
 - 夜の幼稚園
 - 1学期終業式
- 8月**
 - 夏休み
 - 入園児選考
- 9月**
 - 2学期始業式
 - 教生先生お迎え式 (教育実習4週間)
 - 事前実習 (教員養成実地指導)
 - 教生先生お別れ式
- 10月**
 - 秋の遠足
 - 運動会
 - 中学生との交流
 - 親子活動 (年長)
 - 四附合同避難訓練
- 11月**
 - 公開保育研究会 (保育を語る会)
 - いもほり
 - 親子活動 (年中)
 - 中学生との交流
- 12月**
 - 劇の会
 - 個別懇談会
 - 学級懇談会
 - もちつき
 - クリスマス
 - 2学期終業式
- 1月**
 - 3学期始業式
 - 入園説明会
- 2月**
 - 節分
 - 新入園児が遊びに来る日
- 3月**
 - 音楽会
 - 新入園児が遊びに来る日
 - 学級懇談会
 - お別れ会
 - 修了証書授与式
 - 修了式

・生き物の一生、動物の温かさに触れる
 ・変化(変態)への興味
 ・継続して世話をする

・身近な食材を使った調理
 ・見通しをもって準備を進める
 ・1年生とのつながり

・力の発揮
 ・仲間意識の高まり
 ・協力と達成感

・話し合い
 ・友達の見解を受け入れる
 ・ルールや決まりの共有

・身近な自然
 ・遊びに取り入れる工夫
 ・専門家(大学教員)の存在

・音やリズムに親しむ
 ・表現する楽しさ
 ・作り上げる充実感

・地域の方、保護者との交流
 ・伝統行事
 ・異年齢との交流

・1年生への期待と見通し

・その時期ならではの経験
 ・大学との連携・学生とのかわり

・体を動かす楽しさ
 ・多様な動きの経験
 ・友達への意識、刺激

・異年齢とのかわり
 ・中学生との交流

・安心して遊べる関係
 ・ルールがある楽しさ
 ・言葉や数への興味

安全指導
 頭を守り揺れに備える
 “ダンゴムシのポーズ”

安全指導
 “お・は・し・も”を意識しながら素早く安全な場所に避難

安全指導
 着衣水泳と浮く体験

安全指導
 道路を歩くときに気を付けること、ルール

保健指導
 手洗いの大切さと正しい手洗いの方法

保健指導
 歯の大切さと正しい歯磨きの方法

在籍者数

2023年4月現在

	学級名	幼児 数
年少 3歳児	とり組	10
	はな組	10
年中 4歳児	ほし組	23
年長 5歳児	にじ組	33
		76

1日のながれ ※あくまで目安です。保育の内容によって変わることがあります。

午前保育	登園	あそび	片付け	みんなの活動	降園	木曜日	午後保育	登園	あそび	片付け	みんなの活動	お弁当	あそび	降園	月、火、水、金曜日 (4月下旬～)
	8:30	9:00		11:00		年少 11:30 年中 11:45 年長 12:00		8:30	9:00		11:00				年少 14:00 年中 14:15 年長 14:30
		年長 8:45							年長 8:45						

園内図

豊かな自然と思いきり遊べる広い空間



自分たちで
あそびを工夫する

沿革

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| ●昭和4年 | 亀山町立幼稚園として開園する。 |
| ●昭和20年4月 | 国立移管 三重師範学校女子付属幼稚園となる。 |
| ●昭和24年5月 | 三重大学設立に伴い三重大学三重師範学校付属幼稚園となる。 |
| ●昭和26年4月 | 三重大学学芸学部付属幼稚園と改称する。 |
| ●昭和41年4月 | 三重大学教育学部付属幼稚園と改称する。 |
| ●昭和50年4月 | 三歳児学級を開設する。 |
| ●平成16年4月 | 国立大学法人になる。 |
| ●平成21年7月～9月 | 耐震改修工事 |
| ●令和5年4月 | 三歳児2学級 四歳児1学級 五歳児1学級の4学級編成となる。 |
| ●令和5年4月 | あずかり保育開始 |



任務

本園は、三重大学教育学部に附属して設置されている幼稚園で、学校教育法に定められている幼稚園教育を行うとともに特に次のような任務を有しています。

- ① 大学学部と連携協力し、実践と研究を推進する。
- ② 学部学生・大学院生の教育実習を推進する。
- ③ 地域社会における幼児教育の振興に寄与する。



経営方針

- ① 幼児理解に努め、ひとりひとりの幼児の発達を支える幼稚園づくりに努める。
- ② 保護者の子育ての悩みを受け止め、適切な子育て支援に努め、保護者との信頼関係を深める。
- ③ 保育研究を活発に行い、その成果を実践に生かし、さらに地域へ公開する。
- ④ 研究課題「遊び込む姿を目指して」を積極的に進める。
- ⑤ 大学の附属機関としての役割を積極的に果たす。
- ⑥ 教師間の連携を深め、力を合わせて、教育目標の達成に取り組み、それぞれの個性を発揮した豊かな園環境づくりに努める。



附属幼稚園の歌



夢たんけん

作詞・作曲 金子直由



一 朝だよーまぶしい太陽に
元氣いっぱい おはようだ
今日は何して あそぼかな
ワクワクみんなの附属幼稚園
なかよし集まれーさあいこうやー
こころ輝く ゆめたんけん

二 木のぼり 虫とり 泥んこだ
ブランコ カート すべり台
ひみつの基地も あるんだよ
ドキドキみんなの附属幼稚園
なかよし集まれーさあいこうやー
こころ輝く ゆめたんけん



三 積み木の お家を つくったら
ともだち さそって かくれんば
明日は だれと あそぼかな
ウキウキみんなの附属幼稚園
なかよし集まれーさあいこうやー
こころ輝く ゆめたんけん

教職員等の構成

園 長	杉澤 久美子
教 頭	早川 ひろみ
教 諭	辻 彰士
教 諭	湯田 綾乃
教 諭	吉田 幸恵
教 諭	奥村 彩優子
養護教諭	山田 ちなみ

にじ組担任

とり組担任

はな組担任

ほし組担任

非常勤講師	松浦 忍
非常勤講師	服部 由佳
非常勤講師	大上 朋子
非常勤講師	富田 美穂
非常勤講師	河内 純子
事務職員	早川 拓人
事務職員	中西 玲子
用 務 員	西村 千景

育友会(PTA)の組織図

